

No. 79 事業名 岩神橋整備	23年度 予算額	40,000 千円	新規 拡大 継続
------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

岩神橋は、生活に密着した地域の幹線道路であるが、橋梁点検により甚大な損傷を発見したため、架け替えを行うことで車両や歩行者交通の安全を確保する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

整備延長 L=65m（内橋長 L=11.4m）、幅員 W=4.0m

橋梁架替（橋長 L=11.4m）、側溝工、舗装工

位置：豊岡市出石町桐野地内

(2) 事業期間

平成 16 年度～平成 23 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

50,300 千円（国費 6/10）

3 23 年度予算

(1) 予算額

40,000 千円

(2) 事業内容

施工延長 L=65m、本工事（橋梁架替 L=11.4m、側溝工、舗装工）、水道管移設補償

担当課名【建設課】（内線 2421）

No.80 事業名 生活道路排水路等整備緊急 対策事業	23年度 予算額	30,000 千円	新規 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
--	-------------	-----------	--

1. 事業目的（趣旨）

各区が住環境の保全のため維持管理を行っている生活道路（里道）・排水路（水路）等の改修整備を図る。

事業の実施については、各区からの要望を受け、調査、事業箇所の調整を図り、豊岡市全域を対象に3年間の事業展開を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

1地区100万円程度を予定しており、生活道路は舗装、側溝の改修など、生活排水路については、土砂の浚渫、水路の改修などの工事を行う。

(2) 事業期間

平成21年度～平成23年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 23年度予算

(1) 予算額

30,000千円

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

平成22年度ゼロ市債により15,000千円を事業予定している。

【該当しない事業について】

- ・生活道路で市道は除く。
- ・農用地区域、森林区域は除く。（農林水産課所管区域は除く。）
- ・樹木の剪定、草刈等の維持管理作業は除く。

担当課名【建設課】（内線2423）

No. 8 1	事業名 普通河川浚渫補助制度の創設	23 年度 予算額	2,000 千円	新規 拡大 継続
---------	-------------------	--------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

地区等が河川浚渫を行う場合に、経費を市が交付することにより浚渫を促進し、良好な河川環境を維持し地区住民の安心で安全な生活の確保を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

浚渫要望 1 地区 助成（最大）500 千円

(2) 事業期間

平成 23 年度～

(3) 事業主体

豊岡市

3 23 年度予算

(1) 予算額

2,000 千円

(2) 事業内容

浚渫要望 1 地区 助成（最大）500 千円

No. 8 2 事業名 鉄道交通対策	23 年度 予算額	53, 333 (28, 559) 千円	新規 拡大 継続
--------------------	--------------	-------------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

① 山陰本線・播但線高速化

余部橋梁架替えによる定時制の確保の効果を最大限に発揮させるため、JR 山陰本線・播但線の踏切信号施設、駅部クランク等の地上設備改良を進め、新車両導入時の速達性向上等、輸送改善事業を推進する。

② JR・KTR 市民号

- ・ JR の利用促進と参加者相互の親睦を図る。
- ・ KTR の利用促進と隣接する京丹後市民の府県を越えた交流を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ① 踏切信号施設、駅部クランク等の地上設備改良に要する経費を関係団体で負担する。
- ② 市民号参加者に対し、参加費の一部を助成する。

(2) 事業期間

- ① 平成 21 年度～平成 25 年度
- ② 平成 23 年度

(3) 事業主体

- ① 西日本旅客鉄道株式会社
- ② 西日本旅客鉄道株式会社及び北近畿タンゴ鉄道株式会社

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

- ① 9.3 億円（うち豊岡市 86,827 千円）
- ② <JR 市民号>参加者 1 人当たり 3,000 円、<KTR 市民号>参加者 1 人当たり 1,500 円

3 23 年度予算

(1) 予算額

- ① 27,772 千円
- ② 600 千円

(2) 事業内容

- ① 踏切信号施設の改良
- ② 詳細未定

担当課名【都市整備課】（内線 2494）

No.83 事業名 バス交通対策	23年度 予算額	194,414 千円	新規 拡大 継続
------------------	-------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市民の活動機会を確保するため、地域の特性や需要に応じた輸送サービスを提供する。路線バスをはじめ、市営バス「イナカー」や地域主体の公共交通「チクタク」、さらには市街地循環バス「コバス」が役割分担しながら市全体の公共交通体系を構成している。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ・地域公共交通計画の策定
- ・地方バス等公共交通維持確保対策事業
 県市補助 15 系統、市単独補助 11 系統
- ・市営バス「イナカー」の運行
- ・市街地循環バス「コバス」の運行
- ・地域主体の公共交通「チクタク」の運行
- ・ハイブリッドバスの購入補助

(2) 事業期間

- ・地域公共交通計画の策定 【新規】
- ・地方バス等公共交通維持確保対策事業 毎年
- ・市営バス「イナカー」 平成 20 年度から
- ・市街地循環バス「コバス」 平成 15 年度から
- ・地域主体の公共交通「チクタク」の運行 平成 22 年度から
- ・ハイブリッドバスの購入補助 【新規】

(3) 事業主体

豊岡市

3 23 年度予算

(1) 予算額

- ・地域公共交通計画策定事業 5,000 千円
- ・バス路線等維持確保対策費補助事業 84,678 千円
- ・市営バス「イナカー」運行事業費 71,838 千円
- ・市街地循環バス「コバス」運行事業費 12,989 千円
- ・地域主体の公共交通「チクタク」運行事業費 3,018 千円
- ・ハイブリッドバスの購入補助 9,200 千円

(2) 事業内容

- ・総合的体系的な地域公共交通計画を策定
- ・公共交通（自動車交通）の維持・確保
- ・ハイブリッドバス購入にかかる事業者への補助

担当課名【都市整備課】（内線 2494）

No.84 事業名 公共交通利用促進	23年度 予算額	10,597 千円	新規 拡大 継続
--------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

バス、鉄道の利用を促し、地域公共交通を次代に残すため、市内の事業所と協働して取り組む「e通勤プロジェクト」を推進する。

また、利用者の減少が著しく現行のサービス水準の維持が困難になった全但バス神鍋線において、増便などの利便性向上や運賃低減による利用拡大効果を検証する実証実験を行う。市、運行事業者、地域社会、三者の協定に基づく主体的かつ積極的の取り組みにより、「正の連鎖」への転換を図り、地域公共交通の持続性を高める可能性を探る。

なお、利用者の増加により市の負担軽減が図られた場合は他路線への拡大を検討するとともに、効果が見られない場合は、需要に応じたサービス水準となるよう検討する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ・通勤に適した運行ダイヤの設定や運行区間の延長
- ・上限 200 円バスの試験運行（神鍋線）
- ・総合的交通情報冊子の作成

(2) 事業期間

- ・ e 通勤バスの運行 平成 21 年度から
- ・ 交通情報誌の作成 平成 21 年度から
- ・ 路線バス実証実験 新規（平成 23 年 10 月～平成 24 年 9 月予定）

(3) 事業主体

豊岡市

3 23 年度予算

(1) 予算額

- ・ e 通勤バス運行補助 2,294 千円
- ・ 総合交通情報誌の作成 1,500 千円
- ・ 路線バス実証実験補助 6,003 千円

(2) 事業内容

- ・ 通勤に適した運行ダイヤの設定補助
出石線、奥野線の区間延長、目坂線の増発、コバスエクスプレス
- ・ 上限 200 円バスの試験運行による収入減少リスクの担保と増便
H22 運賃収入を下回った場合の収入補填と通勤・通学に利用できるダイヤの増発
(H22 と同水準の収入を確保するためには、約 2 倍強の利用拡大が必要と試算)
- ・ 市内の多様な交通モードの情報を網羅した総合的情報冊子の作成
沿線店舗等の情報を掲載し、広告収入を得ることにより作成費を抑制する。

担当課名【都市整備課】（内線 2494）

No.85	事業名	特急「こうのとり」誕生記念事業	23年度 予算額	6,757 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

平成23年3月のダイヤ改正において特急電車「北近畿」の名称が「こうのとり」に変更される機会を捉え、「コウノトリ」や「城崎温泉」などの豊岡ブランドの情報発信効果を更に高めるとともに、城崎温泉など豊岡へのJRを利用した誘客を促進することにより、公共交通や地域経済の活性化を図り、地域活性化戦略「大交流」を実現する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

① 情報発信事業

- ・ 旅行雑誌等への記事広告の掲載
- ・ 大阪駅でのポスター掲示等
- ・ アーバンエリア車内吊広告の掲示（JR西日本との共同事業）

② 誘客促進事業

- ・ 特典付き特急「こうのとり」誕生記念商品の造成（城崎温泉、出石など）
- ・ 既成商品（城崎温泉・出石ぐるりんパスなど）のグレードアップ
- ・ 期間限定周遊観光バスの運行（城崎温泉－玄武洞－コウノトリ郷公園－出石）
- ・ 鶴小判の発行
- ・ 各種オリジナル商品の作成、配布

③ 記念イベントの開催

- ・ 記念式典
- ・ 歓迎式典

(2) 事業期間

平成22年12月から平成23年11月

(3) 事業主体

豊岡市、但馬豊岡観光協議会

3 23年度予算

(1) 予算額

6,757千円（うち債務負担行為設定分6,741千円）

※平成22年度事業費14,233千円と合わせて事業実施する。（全体事業費20,990千円）

(2) 事業内容

誘客促進事業

- ・ 特典付き特急「こうのとり」誕生記念商品の造成（城崎温泉、出石など）
- ・ 既成商品（城崎温泉・出石ぐるりんパスなど）のグレードアップ
- ・ 期間限定周遊観光バスの運行（城崎温泉－玄武洞－コウノトリ郷公園－出石）

担当課名【都市整備課】（内線2494）

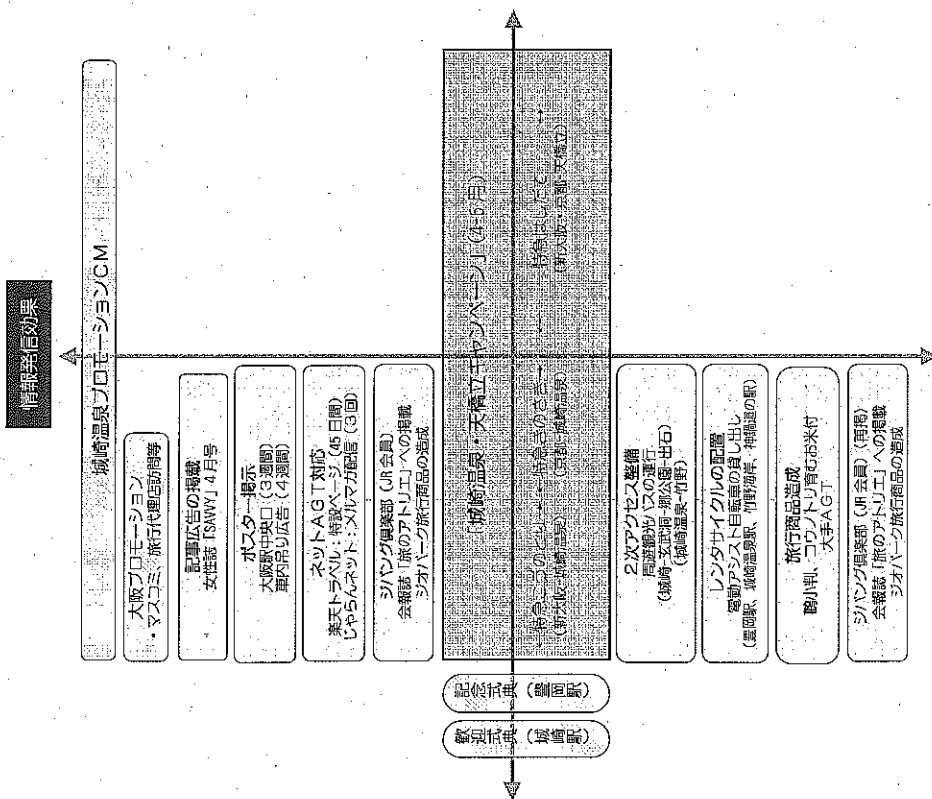


特急「このとりのり」誕生記念事業 事業体系

JR西日本と共同で実施するキャンパーンと同時期に実施することにより、相乗効果を発揮させるとともに、情報発信・誘客促進効果を更に高めるための施策を集中的に展開する。
また、誘客による経済波及効果のみならず、地元産品の活用や観光小判（500円）の発行などにより、地元経済への還元を図る施策展開とする。

■予算額

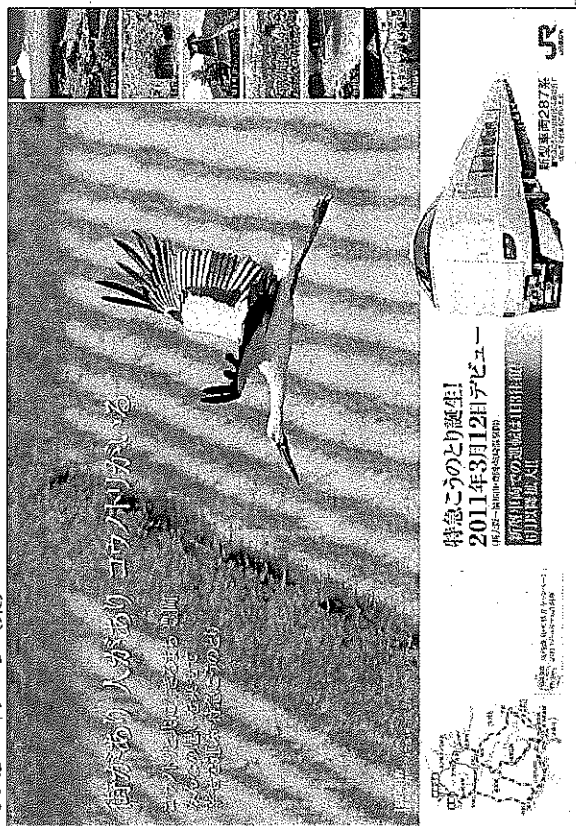
- ・特急「このとりのり」誕生記念事業 22,813千円（うち平成23年度執行分：7,508千円）
 - ・観光誘客拡大事業 20,000千円（うち平成23年度執行分：3,000千円）
- <テレビコマース・チャール製作放映、レンタサイクル設置、観光高遊バス運行事業>



特急「このとりのり」誕生記念事業スケジュール

	2月	3月	4月	5月	6月
情報発信	●2/23「SAWY」4月号発刊	JR大阪駅中央口ジャンボポスター掲出(3/7-13, 3/14-27)	JR西アーバンネットワーク車内吊りポスター掲出		
		●2/13 誕生記念式典(豊岡駅)	●2/23 誕生記念式典(豊岡駅)	●2/23 誕生記念式典(豊岡駅)	
誘客促進		●2/13 誕生記念式典(豊岡駅)	●2/23 誕生記念式典(豊岡駅)	●2/23 誕生記念式典(豊岡駅)	
JR西日本		3/12	特急「このとりのり」運行	城崎温泉・天橋立キャンパーン	豊岡 鳥取臨時快速運行(土日祝)

ポスターイメージ(案)



問合せ先 都市整備課交通政策係 TEL23-1712
観光課観光係 TEL21-9016

No.86	事業名 コウノトリ但馬空港の利用 促進	23年度 予算額	83,484 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

コウノトリ但馬空港の利用促進を図るため、但馬空港発着の定期便を利用する市民等を対象に航空運賃の一部を助成する。

また、航空の競争力が発揮でき地域活性化の切り札である東京直行便の実現のため、国土交通省等関係機関や航空会社への働きかけを強化するとともに、現路線の利用率をさらに向上させ、本市の潜在的な航空需要を航空事業者へアピールする。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ・ コウノトリ但馬空港利用促進大作戦として、年間目標搭乗率 70%とする「ターゲット70」の推進
- ・ 豊岡市コウノトリ但馬空港利用促進協議会の行う事業に対する補助金の交付
- ・ 但馬空港推進協議会と連携した首都圏における知名度向上への取組み
- ・ 国土交通省や航空事業者関係諸機関への要望

(2) 事業期間

平成20年度から

(3) 事業主体

豊岡市

3 23年度予算

(1) 予算額

83,484 千円

(2) 事業内容

- ・ 豊岡市コウノトリ但馬空港利用促進協議会補助金 62,203 千円
- ・ 但馬空港推進協議会負担金 13,539 千円
- ・ コウノトリ但馬空港フェスティバル補助金 4,500 千円
- ・ その他 3,242 千円

担当課名【都市整備課】（内線 2494）

No.87 事業名 都市計画基本方針の策定及び 用途地域の見直し	23年度 予算額	14,122 千円	新規 拡大 継続
--	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

都市計画基本方針の全体構想及び地域別構想に基づく、各地区の地区構想（まちづくり計画）を策定する。

また、将来のまちづくりの視点に立ち、良好な地域環境の確保のため、用途地域の見直し及び指定の検討を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

① 都市計画基本方針の策定

H17～H19 全体構想・地域別構想策定

H20～H22 日高地区地区構想策定

H23～ 豊岡中心地区外地区構想策定

② 用途地域見直し検討

H21 豊岡・城崎地域見直し及び日高地域指定の調査

H22 豊岡地域見直し及び日高地域指定の検討

H23 都市計画変更

(2) 事業期間

平成 17 年度～平成 28 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

43,545 千円

3 23 年度予算

(1) 予算額

14,122 千円

(2) 事業内容

① 豊岡中心地区の地区構想策定

② 豊岡地域用途見直し及び日高地域用途指定の検討

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

1/2500 地形図作成（用途対象区域）